

なすしおぼら ボランティアセンター情報誌

令和4年3月20日号

コロナ禍でも、できることを・・・

ボランティア活動を継続する高校生たち！



とんぼの会のメンバーとアジア学院の皆さん

2月22日（火）、「那須塩原市高校生ボランティアグループ とんぼの会」のメンバー3人が、アジア学院を訪問し、収集物（使用済み切手や書き損じはがき、テレホンカード、外貨など）を寄付しました。とんぼの会では、ボランティア活動の一環として収集活動を行っており、毎年この時期に、3年生が会を代表してアジア学院へ届けています。届けられたこれらの収集物は、アジア学院の運営や活動に役立てられています。

今年度もコロナ禍で思うようなボランティア活動を行うことができませんでしたが、このような状況の中でもできる活動の一つとして、とんぼの会では収集活動を続けています。

アジア学院 ボランティア募集中！

アジア学院では、令和4年度のボランティアを募集しています。

長期ボランティアは3か月～12か月間、アジア学院で共同生活を送りながら、また通いボランティアはご自身が希望する時間帯で、農業や調理、事務作業など様々な業務をお手伝いしています。英語が話せなくても、経験がなくても大丈夫です！新しいことを学びながら、有意義な時間を過ごしたいという方は、是非お問い合わせください。

【問い合わせ】

アジア学院 担当：佐藤 sales@ari-edu.org



とんぼの会 収集活動継続中！

「那須塩原市高校生ボランティアグループ とんぼの会」では、那須塩原市社会福祉協議会（ボランティアセンター）を受付窓口として、年間を通して、収集物※をお預かりしています。お預かりしたこれらの収集物は、定例会時などにとんぼの会のメンバーが仕分け作業を行い、福祉施設や支援団体などへ寄付をしています。※切手、使用済み切手、未使用ハガキ、書き損じハガキなど。



▲令和3年10月10日（日）健康長寿センターで行った使用済み切手の仕分け作業の様子

収集物報告

皆さまからお預かりしました収集物を以下のとおり寄付いたしましたのでご報告いたします。

《空き缶のプルタブ》

【令和3年9月～令和4年2月分】 15,65kg

※障害者福祉施設に寄付し、施設の活動に役立てられています。

《切手、使用済み切手、未使用ハガキ、書き損じハガキ、カード類、外貨コイン・紙幣》

【令和3年3月～令和4年2月分】

○切手 7,499円分

○未使用ハガキ 41円 16枚

50円 180枚

52円 52枚

62円 14枚

63円 47枚

50円（往復） 24枚

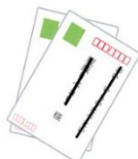
○テレホンカード 4枚

○クオカード 500円分

○図書カード 1,500円分

○外貨コイン・紙幣 上記期間に預かった分

※アジア学院に寄付し、施設の運営や活動に役立てられています。



ご協力ありがとうございました

インタビュー | 那須塩原市高校生ボランティアグループ「とんぼの会」



とんぼの会を卒業する3年生が、インタビューに答えてくれたよ！

- ① とんぼの会に入ろうと思ったきっかけは？
- ② 印象に残っている活動は？
- ③ これからボランティアを始めようと思っている中高生へメッセージ



会長 藤田 悠幹さん

- ① 母の職場のボランティアに参加した時に、とんぼの会のメンバーに会ったことがきっかけです。
- ② 小学生の親子を対象とした、親子ボランティア体験教室（聴導犬体験）です。聴導犬を見るのは初めてだったので1番印象に残っています。
- ③ ボランティアと聞くと地味に思うかもしれませんが、やってみると楽しいので、是非とんぼの会に入会してみてください。



田代 和香さん

- ① 中学校でボランティア活動をした時にとても楽しく、高校でも続けたいと思っていた時にとんぼの会を紹介してもらったことがきっかけです。
- ② とんぼの会のメンバーで行った、ウォークラリー大会です。初めてのウォークラリーで、違う道を通ってしまったり、ゴールに辿り着くか不安で、とても難しく感じましたが、メンバー同士で話し合いながら答えを見つけたりすることが楽しかったです。実際に、他のボランティア団体の方と一緒に活動を行うことができなかったのは残念でしたが、とてもいい経験ができたと思います。
- ③ ボランティア活動をすることで、こんなボランティアがあるんだ！と発見できて、楽しく活動が行えます。そして、将来に生かせるような活動も行えます。



石井 育里さん

- ① 中学の頃からボランティアに興味があり、広報誌でとんぼの会を知ったからです。
- ② 稲村公民館での「子ども体験塾」のお手伝いです。子ども達と一緒にポッチャを体験して、また来てね！と子どもたちが無邪気な笑顔で言ってくれたのがとても嬉しかったです。
- ③ 学校と家の行き来だけでは体験できない、自分の人生の糧になるものがボランティアだと思います。是非、若いうちに色々な体験をして、失敗と成功を繰り返し、充実した学生生活を送ってください。



池邊 伊緒理さん

- ① 学校で配られたとんぼの会のチラシを見て興味を持ち、友達が所属していたからです。
- ② 稲村公民館での「子ども体験塾」の苗植えです。初めての活動で手探りでしたが、子どもたちと仲良くなれた気がします。
- ③ 興味があるならとりあえずやってみるといいと思います。普段関わることのない人との出会いがあり、視野が広がるきっかけになりますよ！



平塚 由紀奈さん

- ① とんぼの会のチラシを見て、沢山の人と関われることを知り、沢山のひとと仲良くなりたいと思ったからです。
- ② 私は、運動部に入部していたり、就職活動などで忙しくてあまり参加できませんでした。他校の多学年の人も沢山いて、少しお話ができ、とんぼの会に入らなかったら他校の人と話せなかったのも、とんぼの会に入ってた良かったです。
- ③ 今は、コロナなどで同じ学校以外の人と交流するのは難しく、これから必要となるコミュニケーション能力が育たないので、これから高校生になる人は、進学、就職に関わらず、色々な人と色々な話をするという単純なことがとても勉強になります。なので、とんぼの会などのボランティア活動をしている団体はとてもお勧めです。



「もったいないBOX」 を設置しています！



那須塩原市内の各公民館に「もったいないBOX」を設置しています。「もったいないBOX」とは、ご家庭で余っている食料品を寄付していただくためのBOXです。

いただいた食料品は、市内のこども食堂や食べ物を必要としている方、フードバンクなどへお渡ししています。

これまで、お米やカップラーメン、お菓子、調味料など様々な食料品を寄付していただき、ありがとうございました。

この他、令和4年3月上旬現在、「もったいないBOX」が設置されている場所は以下のとおりです。

【西那須野地区】

- ・狩野公民館（槻沢231）
- ・三島公民館（東三島6-337）
- ・大山公民館（下永田8-7-86）
- ・西公民館（四区町661）

※西公民館には、「もったいないBOX」は設置しておりませんが、公民館の窓口でお預かりしています。

【黒磯地区】

- ・黒磯公民館（桜町1-5 いきいきふれあいセンター内）
- ・厚崎公民館（上厚崎500-1）
- ・稲村公民館（若草町117-1）
- ・とようら公民館（東豊浦23-110）
- ・鍋掛公民館（鍋掛531）
- ・東那須野公民館（東小屋474-11）
- ・高林公民館（箭坪347-1）



▲「もったいないBOX」
（いきふれバージョン）

今後も、市内の公民館に「もったいないBOX」の設置箇所を増やしていく予定です。引き続き、皆さまからの温かなご支援のほど、よろしくお願いいたします。



受付できる食品

- ・お米、パスタ、素麺などの乾麺
- ・缶詰、レトルト、インスタント食品
- ・粉ミルク、離乳食、お菓子、飲み物
- ・防災備蓄、食料油、調味料
- ・その他常温保存が可能なものに限りです



受付できない食品

- ・賞味期限が1ヶ月を切っているもの
- ・容器等の破損や開封されたもの
- ・生鮮食品や冷凍、冷蔵食品
- ・アルコール（料理用の調味料は除く）
- ・製造者、販売者の表示のないもの

食品の寄付『フードドライブ』

ご家庭や職場に眠っている食品をご寄付ください！

「フードドライブ」とは、フードバンク活動の一つで、家庭や職場などで食料を集め、必要としている方やフードバンクなどへ提供するものです。ご寄付いただける食品がございましたら、社会福祉協議会の窓口でお預かりいたします。

「もったいない！」から
「ありがとう♡」の食品へ





カラオケサロン ぼけ帽子



○料金 1日200円

(消毒剤、マイクカバー代等)

○対象者

原則、上厚崎コミュニティー管内者の老若男女

○定員 最大10人程度

○出入り 自由

○飲食物 持ち込み OK

令和4年3月28日(月)より

毎週月曜日

(都合により変更の時もあります)

午前10時30分～午後4時まで

どなたでも気軽に普段着でお出かけください

※コロナ感染状況によっては開催見合わせもあります

※コロナ感染防止に万全の対応をいたします。(注意事項を厳守願います)



場所: 上厚崎自治公民館(パチンコ夢屋隣り)

※カラオケ機材が古いため、新曲は入っていません(平成15年以前の曲です)

※新型コロナ感染防止として検温、歌う時、飲食時以外はマスク着用、
席の間隔を空けて座ります

【問い合わせ】

責任者: 司ボランティア 薄井 TEL: 090-6950-4999

募集中!

オンラインボランティア活動!
～コロナ禍でもつながいを絶やさない～

新型コロナウイルス感染症の収束の兆しが見えず、高齢者施設等を訪問して楽器の演奏やダンス、手品などを披露するボランティア活動をするのが難しい状況下にあります。ボランティアセンターでは、昨年7月から、コロナ禍でもできるボランティア活動として、オンラインで施設とボランティアをつなぐオンラインボランティア活動を始めました。

オンラインボランティアの詳しい話を聞いてみたいボランティアの皆さん、少しでも興味がございましたら、ボランティアセンターまでお気軽にご連絡ください。また、オンラインボランティアを依頼したい福祉施設等の皆さん、子どもから高齢者の方まで楽しんでいただけるボランティア団体や個人の方がボランティアセンターに登録していますので、まずはボランティアセンターへご相談ください。コロナウイルス感染拡大の状況を見ながら、感染対策を施して活動していきます。

オンライン(Zoom)のやり方がわからなくても大丈夫です。ボランティアセンターが、お手伝いいたします。





ボランティア募集！



第 17 回国民体育大会

第 22 回全国障害者スポーツ大会

いちご一会とちぎ国体・いちご一会とちぎ大会 那須塩原市ボランティア募集！！

★令和 4 年に開催する「リハーサル大会及びいちご一会とちぎ国体・とちぎ大会」の那須塩原市開催競技会で、運営・広報に携わるボランティアを募集しています。



募集期間

令和 4 年（2022）年 9 月 30 日（金）まで

国体・大会会期

いちご一会とちぎ国体：令和 4（2022）年 10 月 1 日（土）～11 日（火）

いちご一会とちぎ大会：令和 4（2022）年 10 月 29 日（土）～31 日（月）

● 運営ボランティア

いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会（競技別リハーサル大会を含む）において、那須塩原市で開催する各競技会の受付や会場美化、弁当配付など会場内での各種サービスを行います。

● 広報ボランティア

那須塩原市実行委員会が開催する広報イベント等で、いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会の広報活動を行います。

- ▶ 応募条件 那須塩原市に在住、通勤、通学している高校生以上の個人及び団体とする。
※応募時点で 18 歳未満の方については、申込みの際に保護者の同意が必要です。
- ▶ 応募方法 実行委員会ホームページの応募フォームより申込むか、所定の申込書に必要事項を記入し、実行委員会に持参もしくは郵送、FAX により申込む。
※18 歳未満の申込みについては、保護者の同意が必要なため、持参または郵送に限ります。
- ▶ 日程・場所 希望調査を実施のうえ、決定します。
- ▶ 研修等 ボランティア登録いただいた方を対象に、研修会を実施します。時期等は追ってご案内します。
- ▶ 交通費等 交通費は自己負担となります。服飾等の識別用品及び弁当については、必要に応じて支給します。
- ▶ 保険 ボランティア活動及び研修等に当たっては、必要に応じて実行委員会の負担で「傷害保険」及び「損害賠償責任保険」に加入します。
- ▶ 問い合わせ・申込み いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会那須塩原市実行委員会事務局（市教育部国体推進課）

☎0287(38)0192 FAX0287(37)5479

▶ 公式ホームページはこちらから <https://nasushiobara-kokutai2022.jp/>



《令和4年度ボランティア活動保険改定のお知らせ》

令和4年度のボランティア活動保険のプランは、従来のプランに【特定感染症重点プラン】が新設され、3つのプランになります。

従来の基本プランと天災・地震補償プランでは、補償開始日から10日以内に発生した特定感染症については補償の対象となりませんでした（4月1日付で前年度から継続して加入する場合を除く）が、特定感染症重点プランでは、補償の対象となります。

◆ボランティア活動保険の加入対象 → ボランティアセンター登録者・登録団体

◆ボランティア活動保険の対象となるボランティア活動

日本国内における、自発的な意思により他人や社会に貢献する無償のボランティア活動で

ボランティアセンターに登録されている団体または人（個人）の活動が補償の対象となります。

◆補償期間 → 加入手続き完了日の翌日午前0時から令和5年3月31日午後12時まで

		基本プラン	天災・地震補償プラン	【新設】 特定感染症重点プラン
ケガの補償	死亡保険金	1,040万円		
	後遺障害保険金	1,040万円（限度額）		
	入院保険金日額	6,500円		
	手術 保険金	入院中の手術	65,000円	
		通院中の手術	32,500円	
	通院保険金日額		4,000円	
	特定感染症		補償開始日から10日以内は補償対象外	初日から補償
賠償の補償	地震・噴火・津波によるケガ		×	○
	賠償責任保険金（対人・対物共通）		5億円（限度額）	
	年間保険料		350円	550円

◆年度途中でボランティア活動保険に加入する場合には「特定感染症重点プラン」をおすすめします。例えば、被災地での災害ボランティア活動や当初予定していなかったボランティア活動へ参加する場合など、**新型コロナウイルス感染症**をはじめとした特定感染症への備えとして、特定感染症重点プランに加入していただきますと、より安心してボランティア活動に参加いただけます。

ボランティア行事用保険、福祉サービス総合補償、送迎サービス補償については、保険料・補償金額ともに改定はありません。

ボランティア活動保険等についてのお問い合わせは、ボランティアセンターまでお願いいたします。

ボ ラ ン テ ィ ア 相 談 コ ー ナ ー

ボランティアセンター・・・だれでも登録できるの？



Q ボランティア活動をしてみたいと考えています。ボランティアセンターに登録したいのですが、だれでも登録することができますか？

A ボランティア活動をしている方、ボランティアをはじめたい方など、どなたでも登録できます。

個人登録…「自発的な意思により他人や社会に貢献する無償のボランティア活動」をしている方または活動をはじめたい方

団体登録…①「自発的な意思により他人や社会に貢献する無償のボランティア活動」をしている任意の団体

②既存している団体としてボランティアセンターに登録し、ボランティア活動や地域福祉サービスを行う団体

※NPO法人、社会福祉法人、学校法人、地方公共団体、社団法人、医療法人など

③ボランティア活動以外の目的で作られた団体（自治会・PTA・老人クラブ）の中から自発的な意思により組織されたボランティア活動を行う団体

※営利企業（株式会社、有限会社など）が、事業や社員への強制や業務ではなく、社員の意志で行うボランティア支援であれば営利企業名で登録できます。

軽トラック貸出し事業～貸出担当窓口が変更になります～

那須塩原市社会福祉協議会では、地域福祉の向上を図ることを目的として、ボランティアグループや福祉団体の活動を支援するため、軽トラックを貸し出しています。これまで、総務課が貸出窓口となっておりましたが、令和4年4月1日（金）より、ボランティアセンター本所が貸出窓口となります。引き続き、皆さまのご利用をお待ちしています。

【対 象 者】市内で活動するボランティアグループ及び福祉団体等で、貸出車両の利用が必要であると認められる方

【利用時間】年末年始を除く午前8時30分から午後5時15分まで

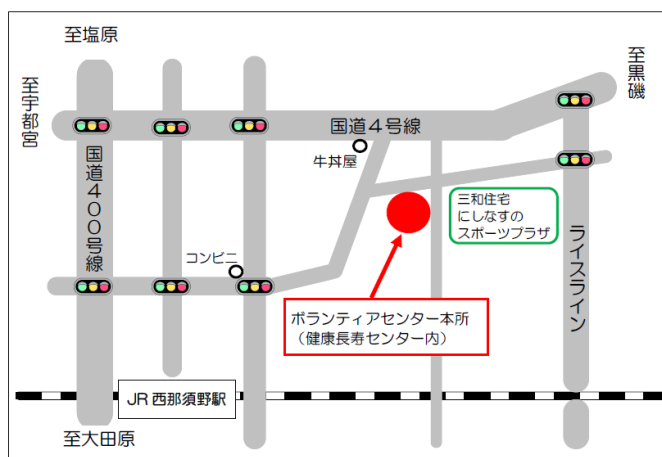
【貸出料金】無料（使用分の燃料は、補給していただきます。）

【申請方法】申請書を利用する一週間前までに提出する

その他、詳しくはボランティアセンター本所（☎0287-47-6700）までお問い合わせください。

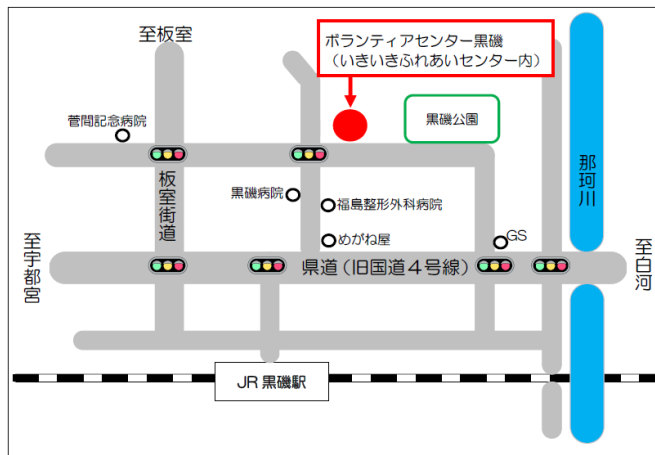


【ボランティアセンター本所】



住 所：那須塩原市南郷屋5-163
健康長寿センター内
電 話：0287-47-6700
FAX：0287-47-6690
Eメール：v.center@ns-shakyou.jp

【ボランティアセンター黒磯】



住 所：那須塩原市桜町1-5
いきいきふれあいセンター内
電 話：0287-73-0073
FAX：0287-73-0073
Eメール：k.vcenter@ns-shakyou.jp

ボランティア活動実績

1月	イベント	0件	0人	2月	イベント	0件	0人
	託児	0件	0人		託児	0件	0人
	その他	0件	0人		その他	0件	0人
	合計	0件	0人		合計	0件	0人

ボランティア登録数（2月28日現在）

団体	個人
127団体（非公開含む）	90人



発行：社会福祉法人那須塩原市社会福祉協議会
ボランティアセンター本所 TEL：0287-47-6700 FAX：0287-47-6690
〒329-2705 那須塩原市南郷屋5-163（健康長寿センター内）
Eメールアドレス：v.center@ns-shakyou.jp
ホームページアドレス：http://ns-shakyou.jp/
★メール、FAX、お電話で皆さまの感想や情報をお寄せください。

